



検査ニュース

No.161

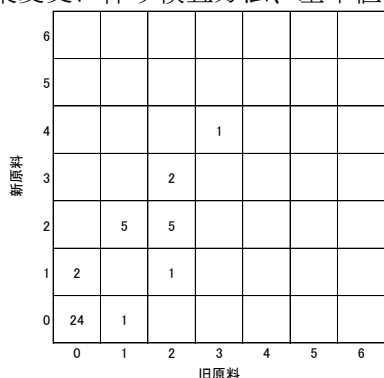
ご挨拶

平素より佐賀県医師会成人病予防センター業務には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
今回は、「アレルギー検査【ゴマ】の原材料変更」と、「新規検査項目」についてご案内いたします。

佐賀県医師会成人病予防センター
担当理事 志田 正典

● アレルギー検査【ゴマ】の原材料変更

アラスタット ゴマ (F10) は欧米で一般的に流用している **White sesame** 類の抽出物を主な原材料としておりましたが、日本やアジア圏で摂取される機会の多い **Brown sesame** 類を主体とした原材料に変更いたしました。従いまして、新原材料の製品においては患者様の血清との反応性が改善されております。なお、試薬変更に伴う検査方法、基準値等の変更はございません。



N=41

相対感度 : 92%
相対特異性 : 93%
一致率 : 93%

● 新規検査項目

◆ RAS 遺伝子変異解析

・抗 EGFR 抗体薬のコンパニオン診断薬を用いた検査です。

RAS (KRAS/NRAS) 遺伝子に変異がある大腸癌では、抗 EGFR 抗体薬の効果が期待できない知見が得られていることから、治療方針の検討や投与対象者選択のために事前に RAS 遺伝子検査を実施することが望ましいとされています。これまでの KRAS 検査での変異陽性率は約 40%でしたが、RAS 遺伝子検査では約 50% となることが予想されています。治療方針の検討や投与対象者選択のための検査としてご利用ください。(詳細につきましてはお問い合わせください。)

検査項目	検査材料	所要日数	実施料 判断料	検査方法	基準値及び 単位	備考
RAS 遺伝子 変異解析	未染標本スライド 5~10枚	4~6	2500 ※1	PCR- rSSO法		

※1 尿・糞便等検査判断料

・留意事項：当該検査に供する組織片は必ず病理組織的に鏡検され、腫瘍組織の存在が確認されていることが受託の必須条件となります。

※KRAS 遺伝子検査 codon 12,13 変異解析(Scorpion-ARMS 法)に関しましては、平成 27 年 4 月 30 日をもって受託中止いたしました。

お願い

5 月 1 日より、クレアチンクリアランス (CCr) 推算値の報告を開始しました。CCr の報告を希望される医療機関におかれましては、血清クレアチンの依頼に性別、生年月日、体重(小数第 1 位まで)を併記され、連絡事項欄には「CCr」とご記入くださいますようお願いいたします。